

南部高校

農場だより

2021年
9月号



コースを選択 しました

一学期が始まり、食と農園科の総合実習はコース選択に基づいた実習が開始されました。園芸コースの実習では、苗の出荷に向けて、ポットに肥料の粒を4つずつ丁寧に置く作業を行っています。

今年度は園芸コース一五名、加工流通コース、一三三人、食文化探究コース一三名となりました。コロナの影響で食に関わる実習が一部制限されていますが、やれることをコツコツ、積み重ねていきたいです。



南高マーケット

9月はコロナ禍に関する影響を鑑み、販売を休止します。状況が変わりましたら、ホームページや書面にて、案内させていただきます。下記の販売所にて野菜苗の販売を行っていますので、こちらでお買い求め下さい。

ハクサイ キャベツ
ブロッコリー

ほんまもんふるさと産地直売所
みなべ町東吉田274-1

フレッシュマート産地直売所
印南町印南261-1

残暑は続く・・・しかし 作業は変わらず



9月になっても相変わらず暑い日が続きますが、梅干し作りも次のステップに。一ヶ月あまり、塩で漬け込んだ梅をセイロに並べていきます。日に干されることで、黄色い梅が、赤く日焼けし、いよいよ梅干しらしくなってきました。

県代表、決まる

7月26日〜27日農業クラブ和歌山県大会が行われました。本校からは、意見発表部門に3名、プロジェクト発表部門に2組8名が出場しました。意見発表部門で最優秀賞に輝いた廣田輝人君(3年)は、8月19日に行われた農業クラブ近畿大会に出場しました。(リモートで開催)



意見発表部門
梅酢の廃棄処分削減に向けて **最優秀賞**
廣田 輝人

意見発表部門

嫌いなものでもおいしく食べたい **優秀賞**
田上 紗妃

清流と生きる **優秀賞**
沼野 竜久

プロジェクト発表部門

プロジェクト発表部門

お手軽!! 簡単!! ウメの休眠枝挿し **優秀賞**
沼野 竜久 宮原 希光 庄下 世凜
田中 希美 西川友理

梅酢と剪定枝の活用に向けて **優秀賞**
平野 海斗 吉田 大輔 廣田 輝人

農場の生き物



ゴミ収集の日
によくやられる
気がするな

トウモロコシが食べられて、稲垣先生が大変お怒りでした。カメラを設置して、確認したところ、早朝にハシボソガラスが数羽来て、悪さをしていました。青色ネットを被せ、電柵を設置するなどして、対策を強化しました。カラスは知能の高い鳥なので、慣れさせない工夫が必要のようです。